



桜プロジェクト ニュース

桜プロジェクト われら活動隊

令和元年最初の桜プロジェクトニュースをお届けします。

I. 緑の保全活動

①神社周辺の日照改善

神社社殿周辺を桜の台地にしようという目論見で桜の苗木が植えられておりますが、細く高いコナラ等の樹木が日照を遮っており苗木の成長を阻害しています。そこで一部のコナラなどを間引きし日照を改善する作業を行いました。今後は苗木の生育を見守りながら植樹の追加を検討していく予定です。

②バス通り～自治会館までの桜並木下のサツキ・ツツジ剪定

6月22日に町内会役員、近隣住民の方と合同でサツキ・ツツジの剪定を行いました。昨年は花の芽を残す目的で剪定を見送りましたが今年の開花状況は芳しくありませんでした。バス通りのサツキが見事に花を咲かせていることに比較して桜並木の下は日照条件が悪いため花の付き具合が良くないと考えられます。今後は施肥の実施によって改善できないかを検討する予定です。



II. 地域行事への協力活動

①5月8日、玉川中学校2年生「つながり学習 地域グループ」に「桜プロジェクトの活動と課題」というタイトルで発表を行いました。生徒たちは11月までこの発表を参考にしてテーマを設定し学んでいきます。9月には桜ヶ丘町内見学や住民へのアンケート活動を予定していますので皆様のご協力をお願いします

②5月29日に「草津市地球冷やしたい推進協議会総会」が草津エコスタイルプラザで行われました。地域の環境活動の事例報告として「桜プロジェクト」の活動をスライドで報告しました。桜ヶ丘町内会は協定会員としてこの協議会に参加している唯一の町内会です。

III. 草刈機作業の講習会開催

5月12日に環境・衛生委員会からの要請により草刈機作業の講習会を開催しました。また町内一斉清掃に備え草刈機、チェーンソー、トリマー等の点検作業も実施しました。

IV. 廃天ぷら油回収活動

5月は22ℓ、6月は62ℓでした。